

授業科目名	製作あそび演習	担当教員名	石田 晶大
科目区分	教職・保育に関する科目	施行規則に定める科目区分 等	大学が独自に設定する科目-保育の内容・方法に関する科目
必修・選択/単位数	必修 / 1単位 (30時間)	授業方法/担当形態	演習 / 単独
開講学年/学期	1年 後期 (3-4期) / 年間開講数 2講座	特記事項	
授業の概要及び全体目標	製作遊びをする活動を通して、身近な材料や用具の扱い方に十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫させる。小学校の「造形遊び」につながるように多種多様な材料、用具を使い、楽しみながら活動させる。		
到達目標	<p>幼児の造形について理解を深め、身近な材料や用具を使って製作遊びができる基礎的・基本的な知識と技能を修得する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 造形活動に必要な身近な材料、用具に興味・関心を持ち、製作遊びの活動に意欲的に取り組んでいる。 製作遊びの活動を通して、発想や構想に関する資質や能力を身につけることができる。 <ol style="list-style-type: none"> 身近なバスや水絵の具、紙粘土などを使っての造形的な遊びを通して、身近な自然物や人工の材料の色や形などを基に、造形的な活動を思いついたり、感覚や気持ちを生かしながら、どのような活動にするかについて考えることができる。 製作遊びの活動を通して、感じたこと、想像したことから、表したいことを見付けることや、好きな色や形を選んだり、色々な形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えることができる。 製作遊びの活動を通して、知識や技能に関する能力を身につけることができる。 <ol style="list-style-type: none"> バスや水絵の具、紙粘土などで造形的な遊びをする活動を通して、身近で扱いやすい材料や用具に十分に慣れ、描いたり、ひっかいたりするなど手や体全体の感覚を働かせ、活動を工夫してつくることができる。 絵や立体、工作に表わす活動を通して、身近で扱いやすい材料や用具に十分に慣れ、手や体全体の感覚を働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表すことができる。 身の回りの作品などを鑑賞する活動を通して、自分たちの作品や身近な材料などの造形的な面白さや楽しさ、表したいことなどについて、感じ取ったり考えがえたりし、自分の見方や感じ方を広げることができる。 		
テキスト	「幼児造形の基礎～乳幼児の造形表現と造形教材～」樋口一成著 (萌文書林)		
参考書・参考資料等	「平成29年告示 幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 原本」(株式会社チャイルド本社) その他必要な資料はプリント配布。		
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・関心・意欲・態度…授業準備状況、作品等の提出状況 (20%) ・知識理解…レポートや配布プリントの記述 (10%) ・造形的な技能…作品の密度や完成度、丁寧な取り組み (70%) 		
授業外 (事前・事後) 学習の方法、オフィスアワー等	事前学習:授業に関連する資料や新聞の記事などを集めさせ、スクラップさせる。事後学習:製作完了後に鑑賞会を実施し、相互批評を行う。 オフィスアワー:火曜日 授業終了後～16:30 (図工研究室)		
授業計画	授業の内容	到達目標番号	
第1回	水絵の具で遊ぼう① 絵の具で「ほかしやにじみ」「マーブリング」「デカルコマニー」などで偶然できる形や色を発見し楽しむ。	1,2-①,2-② 3-①,3-②	
第2回	水絵の具で遊ぼう② 絵の具で「スパッタリング」「スタンピング」などで偶然できる形や色を発見し楽しむ。	1,2-①,2-② 3-①,3-②	
第3回	水絵の具で遊ぼう③ 「手指アート」手の甲や指に連想した生物や風景を描く	1,2-①,2-② 3-①,3-②	
第4回	版画表現を楽しもう① 「人の手足や指を版にして」	1,2-①,2-② 3-①,3-②	
第5回	版画表現を楽しもう② 「身近な野菜や木の葉っぱを版にして」	1 2-①② 3-①②	
第6回	版画表現を楽しもう③ 「紙版画」や「スチレン版画」	1,2-①,2-② 3-①,3-②	
第7回	折り紙で遊ぼう① 「紙の積み木」、「折り紙でいろいろな動物のお面をつくらう」	1,2-①,2-② 3-①,3-②	
第8回	折り紙で遊ぼう② 「動くぞう-森の運動会」:折り紙でいろいろな動物をつくらって競争させて遊ぶ。	1,2-①,2-② 3-①,3-②	
第9回	新聞紙で遊ぼう グループで身近な新聞紙をちぎったり、丸めたり、つなぎ合わせたりして遊びの用具を考えさせ、出来上がったもので遊んでみる。	1,2-①,2-② 3-①,3-②	
第10回	粘土で遊ぼう① 「そっくりしよう」:加工粘土で身近なやさいや果物を本物そっくりにつくり、合評会を実施する。	1,2-①,2-② 3-①,3-②, 4	
第11回	粘土で遊ぼう② 「焼き物に挑戦」:土粘土(野焼き用粘土)で箸置きなど身近な日用品、動物などをつくり、一斗缶などで簡易窯をつくり焼き上げる。	1,2-①,2-② 3-①,3-②	
第12回	画用紙や色画用紙の使い方を工夫して① かぶりものやお面を使って遊ぶ	1,2-①,2-② 3-①,3-②	
第13回	画用紙や色画用紙の使い方を工夫して② 紙を切ったり、曲げたり、貼り付けるなどして飛び出す仕掛けを工夫する。 ・飛出しカード ・バタバタカード ・ガオガオカード	1,2-①,2-② 3-①,3-②	

授業計画	授業の内容	到達目標番号
第14回	画用紙や色画用紙の使い方を工夫して③ 紙を切ったり、曲げたり、貼り付けるなどして飛び出す仕掛けを工夫する。 ・引っぱりカード ・テーブルカード ・山々カード	1,2-①,2-② ,3-①,3-②
第15回	授業の振り返りとレポート作成 レポートのテーマ:「アソビと造形活動」「造形あそび」について、教育実習での体験も踏まえて自分意見、考えをまとめる。	4